

# 第 1 回太田川住民意見を聴く会議事録

(平成 19 年 10 月 6 日(土)東区会場)

氏名等個人情報を除き 10 月中旬に公表予定です。

発表番号④配布資料は以下の通りです。

**河川の一部を改良してワンドを造る。**

ひと昔前には太田川や古川の近くには池や沼があり、魚釣りをして遊んだものです。それが今はどうでしょう。川は直線化され魚が住めるような池はほとんどないのが現状です。

池には池を本来の住家とする魚がたくさんいました。タナゴ、ムギツク、イトモロコ、モツゴなどです。

また、池や川を行き来する魚もたくさんいます。メダカ、コイ、フナ、ナマズなどです。

魚以外では、水鳥、トンボ、カメ、スッポン、ヘビなどです。

これらの生物は、河川の中に自然に水が入れ替わるような池(ワンド)を造ることで、再び増えていくことでしょう。そして、昔のように親子連れで魚釣りをしたり、トンボ捕りをするような光景を再現したいと思います。

災害を亡くすことを中心に河川は構造を変えてきました。その結果絶滅に瀕している生物もたくさんいます。河川の安全を保ちつつ、これらの生物を回復させる池(ワンド)を造ってみたいと思います。

**提案理由**

1 早い流れに弱い魚の生息池を造る。

(イトモロコ、モツゴ、タナゴ、ムギツクなど)

2 魚の稚魚の育成場となる。

(メダカ、フナ、コイ、ナマズなど)

3 魚たちの洪水時の避難場所となる。

(アユなど多くの魚が対象)

4 水に親しむ場所となる。

(子供たちの魚釣りや観察の場所)

**ワンドとは**

川沿いにある水たまりの名称です。ワンドは河川に生息する魚類の生息場になるなど河川にとって重要です。